

大型児童館の整備場所について

令和8年9月

1 整備場所選定の考え方について

整備場所選定の基本方針

以下の観点に基づき、総合的に整備場所を検討

- ① 大型児童館に求められる機能を備えた**屋内・屋外活動空間及び駐車場を適切に整備できる十分な敷地面積を確保**できること（山口県児童センターと同程度以上の敷地面積を確保）【敷地規模】
- ② 県内すべての子ども・子育て世帯を対象とする児童厚生施設として、**県内全域からアクセスしやすいこと**【アクセス性】
- ③ **周辺施設や関係機関等との連携による相乗効果**が期待されること【連携性】
- ④ 災害時等においても、**必要な安全性が確保**できること【安全性】
- ⑤ **整備コストの抑制**が図れること（著しい追加コストの発生が見込まれないこと）【経済性】

2 整備地域について

整備地域（案）

アクセス性等の観点から、県央部（山口市）に整備する

アクセス性

- ・中国自動車道と山陽自動車道の双方を利用しやすく、県内各地からの移動時間のバランスに優れている
- ⇒ **利用者の利便性が高い**ことに加え、県内各地の児童館や、児童館のない地域への**巡回支援を効率的に展開**できる

連携性

- ・高等教育機関や文教施設、子育て関係団体の事務局が集積している
- ⇒ **学生や教育・研究機関、子育て支援団体との連携・協働**により、遊び・体験や子育て支援の質の向上、子どもの育ちを支える人材の育成の促進が図られる



3 候補地の比較・検討

候補地（県央部の大規模県有地）について

① 現地	山口市維新公園	敷地面積1.2ha (駐車場除く)	第2種住居地域
------	---------	----------------------	---------

③ 落葉果樹試験地跡地	山口市大内長野	敷地面積7.0ha	第1種中高層住居専用地域 ※児童厚生施設の建設可能
-------------	---------	-----------	------------------------------

② 農業試験場跡地	山口市大内氷上	敷地面積18.7ha	第1種中高層住居専用地域 ※児童厚生施設の建設可能
-----------	---------	------------	------------------------------

④ 林業指導センター跡地	山口市宮野上	敷地面積3.8ha	用途地域指定なし
--------------	--------	-----------	----------

候補地の比較

候補地	アクセス性	周辺環境	安全性 ※1	整備コスト
① 現地（建替）	◎	◎	△	△
	・小郡ICから約5 km（山口宇部道路出口に近接）と車でのアクセスが良い ・大歳駅、矢原駅から徒歩圏内（約10分）	・公園内にあり、公園内の施設や各種イベントとの相乗効果が見込まれる	・土砂災害警戒区域に含まれており、やむを得ない場合を除き、社会福祉施設の建替不可※2（当該区域を避けて整備するための十分な敷地の確保は困難）	・イベント開催時は駐車場が不足傾向であり対策が必要 ・建替期間中の代替機能の確保が課題
② 農業試験場跡地	◎	◎	○	△
	・山口ICから約2 kmと車でのアクセスが良い ・山口駅からバスで約10分と公共交通機関でのアクセスも比較的良い	・周辺に商業施設が立地するとともに、跡地利用計画において、「遊び・学び・文化機能」や「地域交流機能」を主な機能として掲げており、児童館との高い親和性が見込まれる	・土砂災害警戒区域外 ・洪水浸水想定区域内に位置するが、一部エリアの想定浸水深は比較的浅く、建築時に適切な対策を講じることで、安全性の確保が可能	・隣接する県道山口防府線では交通渋滞が発生しており、対策が必要
③ 落葉果樹試験地跡地	○	○	◎	△
	・山口ICから約1 kmと車でのアクセスは良い ・山口駅からバス約15分＋徒歩約10分と公共交通機関でのアクセスが課題	・やまぐちリフレッシュパークと隣接しており連携が図れれば、相乗効果が見込まれる	・土砂災害警戒区域外 ・洪水浸水想定区域外	・隣接する市道が狭小であり、進入経路の検討・対策が必要 ・敷地内は傾斜地が多く、追加的な対策が必要
④ 林業指導センター跡地	△	△	○	△
	・山口ICから約9 kmと車でのアクセスが課題 ・駅からの距離及びバス運行本数の面で、公共交通機関によるアクセス性は限定的	・自然に囲まれた環境を生かした整備が期待されるが、周辺に連携が見込まれる施設はない	・土砂災害警戒区域外（隣接地は一部土砂災害特別警戒区域に該当） ・洪水浸水想定区域外	・公共下水道事業計画区域外であり、対策が必要

※1 各種ハザードマップに基づく比較であり、個別の地盤調査等の結果を反映したものではない。 ※2 山口県「社会福祉施設等の立地に関する指導要綱」

4 整備場所について

整備場所（案）

山口県農業試験場跡地（山口市大内氷上）に整備する

POINT

今後、大型児童館と親和性の高い施設等が隣接地に導入されれば、エリア全体で連鎖的に新たな交流機会・体験機会が創出されるなど、大きな相乗効果が期待できる



（山口県農業試験場跡地）

アクセス性

- ・山口ICから約2 km、山口駅からバス約10分と車、公共交通機関双方のアクセスが比較的良好

安全性

- ・土砂災害警戒区域外に位置
- ・洪水浸水想定区域に位置するが、東側エリアの一部の想定浸水深は比較的浅く、建築時の対策により安全確保可能

その他

- ・既に、農業試験場等跡地利用検討協議会の下で、土地全体について、交通渋滞や安全対策、利用者の利便性を念頭に、周辺道路との接続箇所や区画道路の線形、雨水排水対策などについて検討が進められているところであり、効率的に大型児童館整備事業に着手することが可能

※整備場所の決定に当たっては、今後、関係者への丁寧な説明を行い、理解・協力を得ながら合意形成を図りつつ進める。

<コンセプト>

「みんなで紡ぐ幸せのまちづくり」～誰もがつながり合い、共に活躍し、心豊かな生活が続いてゆくまち～

<想定される導入機能とゾーニングイメージ>

①居住・生活利便
機能

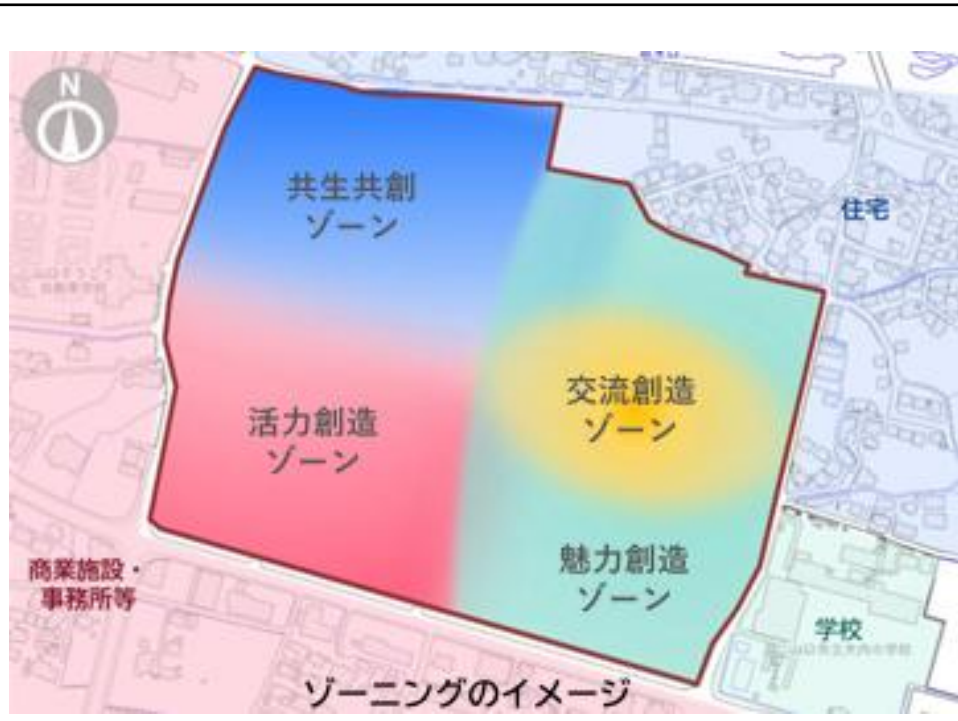
②地域交流
機能

③まちのリビング
機能

④遊び・学び・文化
機能

⑤チャレンジ支援
機能

⑥資源・エネルギー
マネジメント機能



西側エリア

共生共創ゾーン

多世代が集まり、交わることで、今までにない新たな価値を生み出す共生型のまちを共に創造

活力創造ゾーン

多様な人々の活躍の場の創出や、周辺の機能や地域との連携等により、人とまちの活力を創造

東側エリア

交流創造ゾーン

多様な主体の連携や協働により、人と人との交流を創造

魅力創造ゾーン

心の安らぎや癒し、魅力あるイベントの創出などまちの魅力を創造

<スケジュール（東側エリア）>

R8～ 土地利用計画等の検討、公的施設・民間施設等の検討

R10～ 事業者の公募